

稲城市長選挙公報

稲城市選挙管理委員会

躍進する稲城・セカンドステージに挑戦!

定住型で世代交替のできるまちづくりを実現します

- 引き続き東日本大震災の復興支援を継続します。
- 平尾地区に消防出張所の建設を進め平成29年4月の運用開始を目指します。
- 老朽化した団地再生を支援するため、市役所に担当職員を配置します。
- 住居表示を導入し、わかりにくい番地の解消を目指します。
- スマートコミュニティ（環境配慮型都市）を目指します。
- 生涯住み慣れた地域での生活が継続できるように、地域包括ケアシステムを構築します。
- 特定不妊治療を支援するため、市の補助制度を創設します。
- 幼稚園で実施している特別支援教育への支援を充実します。
- 学校給食第一調理場を建替え移転するとともに、アレルギー対応を推進します。
- オリジナルの地元開業競争に関する情報発信と開業地であることを後世に伝えるための施設を南多摩駅周辺に設置することを検討します。
- 福島県相馬市、長野県野沢温泉村と友好都市協定を締結し、市民交流を進めます。
- 海外の都市と姉妹都市協定の締結を目指し、子どもたちの海外交流を進めます。

略歴 昭和38年2月生まれ 52歳
 昭和60年3月 早稲田大学政治経済学部卒
 昭和60年4月～稲城市職員(財政課長、生活環境部長など歴任)
 地域活動 元稲城市消防団第一分団分団長

www.katchan-inagi.com | 推薦 自由民主党・公明党・連合三多摩
 www.facebook.com/yakushin.inagi | http://twitter.com/MayorKatchan



たかはし
高橋ひろし
 無所属

4年前の統一地方選挙において26年勤めた稲城市役所を退職して市長選に臨み、多くの皆さまのご支援を得て第4代稲城市長に就任しました。「緑につつまれ友愛に満ちた市民のまち稲城」この将来都市像を実現すべく、4年の任期を全力で取り組んでまいりました。引き続き市政の先頭に立ち、躍進する稲城のまちづくりを進めてまいります。皆さまのご支援をよろしくお願います。

シングルマザーとして3人の子どもを育てた体験、教育現場の視点をいかして、大型開発偏重で、認可保育園も特養ホームもこの10年間増やしていないゆがんだ稲城市政を変えます。ごいっしょに、市民生活第一の当たり前の市政に転換しましょう。

約66億円の積立金も活用して 着実に取り組みます!

- バスの改善・増便。
- 少人数学級を小・中学校全学年に。
- 高校3年生まで医療費無料に。
- 認可保育園の増設で待機児童ゼロ。
- 特別養護老人ホームの増設。
- 南山の高盛土を見直します。
- 「あすか創建」は代替地で建設を。
- 公契約条例をつくりまます。

推薦します 宇都宮 健児(弁護士)

矢野口在住。1954年11月28日、新潟県新潟市生まれ、60才。1978年お茶の水女子大学理学部卒。自宅での学習塾経営などを経て、2000年から今年3月まで、高校の化学の教師。

稲城から発信! 『戦争法案』・原発再稼働ストップ!
里山こわす 開発より
子育て・教育・介護 優先の稲城市へ
日本共産党 すいせん



無所属
田島きく子
 菊

仕事やレジャーなどで
 当日投票できない方へ

**期日前投票を
 ご利用ください**

会場	開設期間	開設時間
市役所 1階ロビー	4月20日(月) ～25日(土)	午前8時30分 ～午後8時
平尾自治会館 (平尾3-7-1)	4月23日(木) ・24日(金)	午前9時 ～午後6時
iプラザギャラリー (若葉台2-5-2)	4月22日(水) ～24日(金)	午前9時 ～午後8時

投票日 4月26日(日)

**投票時間
 午前7時から
 午後8時まで**

